

# 身身連

第128号

発行所

一般財団法人  
栃木県身体障害者福祉会連合会  
宇都宮市若草1丁目10番6号  
とちぎ福祉プラザ2階  
発行人 麦倉仁巴  
TEL 028-624-8408  
FAX 028-624-8418

第62回

## 日本身体障害者福祉大会

### 〈ぎふ清流大会〉



#### 大会スローガン

◆ユニバーサルデザイン

2020行動計画の

完全実施を求めよう

◆災害時の障害者支援体制を

確立させよう

平成29年5月30日～31日、岐阜市において、日本身体障害者団体連合会に所属する全国各都道府県及び政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、平成29年度の活動方針を決定するとともに、今後の障がい者施策について協議し、障がい者の自立と社会参加を積極的に展開し、発展させ、その福祉の増進を図る目的で開催されました。

30日に開催された日身連評議員会及び政策協議には麦倉会長が出席、31日の大会式典では、本会の前監事でありました大田原市の蛭田義弘氏が永年のご功績により日身連会長表彰を受けられました。おめでとございます。

### 大会宣言

障害に対する理解促進が一層求められるなか、ここ岐阜県において、全国から参加した多くの仲間とともに、第62回日本身体障害者福祉大会を盛大に開催することができた。

日本身体障害者団体連合会は、障害者権利条約のスローガンでもある「私たち抜きに私たちのことを決めないで」を掲げ、同条約が反映された国内法整備の実現をめざし、日身連加盟団体ならびに障害関係団体と強く連携し、活動に推進してきた。こうした活動が実を結び、本年2月に閣議決定された「ユニバーサルデザイン2020行動計画」の作成にいたったと理解している。

私たちがめざす共生社会は、すべての人の人権と尊厳が守られ、自己選択、自己決定による自立した暮らしの実現と、障害に対する社会的障壁が取りのぞかれた社会である。そして、何よりも平時はもとより災害や非常時において、何ら不安なく生活が営める地域社会である。

日本のどこにおいても、障害を理由とする差別的禁止と合理的配慮の提供が、当たり前のこととして受け入れられ、定着させることが、喫緊の課題である。障害者差別解消法を全国に根づかせ成長させることを、私たち障害者団体の役割の一つと再

確認し、明日の活動につなげていくのではないかと。

日本身体障害者団体連合会に結集する私たち障害のある者は、障害者権利条約のもと、「ユニバーサルデザイン2020行動計画」が障害者施策に実行されることを求め、全国の会員ならびに加盟団体と強く連携し、一致団結して行動することを誓い、ここに宣言する。

### 決議

- 一、心のバリアフリーの推進を図ろう
- 一、障害の社会モデルの考え方を全国に広げよう
- 一、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 一、会員減少に歯止めをかけ組織の活性化を図ろう

### 平成29年度 日身連会長表彰



ひろた よしひろ 氏  
大田原市身体障害者福祉会前副会長  
栃木県身体障害者福祉会連合会前監事

平成28年度 事業報告

4月	1日	障害者差別解消法推進条例施行啓発パレード	宇都宮市
	2日	栃身連女性部総会・研修会	とちぎ福祉プラザ
	19日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
	23日	栃身連監事会	とちぎ福祉プラザ
	27日	栃身連正副会長会議・理事会	とちぎ福祉プラザ
	28日	栃木県身体障害者団体連絡協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
5月	11日	日身連評議員会	京都・新都ホテル
	12日	日本身体障害者福祉大会	京都パレスプラザ
	18日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
	19日	栃木県障害者スポーツ協会総会	とちぎ福祉プラザ
	20日	栃木県社会福祉協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
	21日	野外訓練（文案鑑賞教室）	東京・国立劇場
	23日	栃木県運営適正化委員会	とちぎ福祉プラザ
	24日	とちぎ健康福祉協会理事会	とちぎ健康の森
	25日	栃身連評議員会	とちぎ福祉プラザ
	27日	栃木県障害者社会参加推進協議会	とちぎ福祉プラザ
	30日	栃木県社会福祉協議会評議員会	とちぎ福祉プラザ
	6月	3日	栃身連理事会
10日		とちぎ技能五輪アビリンピック推進協議会	栃木県庁
16日		関東甲信越静ブロック協議会団体長会議	チサンホテル宇都宮
20日		野外訓練（真岡木綿会館）	真岡市
20日		栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
21日		栃木県人権教育啓発実行委員会	栃木県庁
23日		とちぎリハビリテーション運営協議会	とちぎリハビリテーションセンター
7月		3日	栃木県障害者差別解消対応指針策定ヒアリング
	7日	栃木県身体障害者団体連絡協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
	10日	関東甲信越静ブロック相談員研修会	ホテルラングウッド新潟
	11日	栃身連女性部研修会	とちぎ福祉プラザ
	20日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
	23日	とちぎ技能五輪アビリンピック大会	とちぎ健康の森
	25日	野外訓練（平山郁夫美術館）	山梨県
8月	1日	栃身連研修会	とちぎ福祉プラザ
	18日	栃身障がいフォーラム総会	とちぎ福祉プラザ
	26日	栃木県民福祉のつどい	県総合文化センター
9月	7日	栃木県社会福祉要望書提出	栃木県庁
	20日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
	25日	栃木県障害者スポーツ大会	栃木県総合運動公園
	29日	関東甲信越静ブロック協議会代表者会議	川崎市ホテルケイスペース
10月	16日	栃木県障害者差別解消対応指針策定ヒアリング	栃木県庁
	17日	栃木県運営適正化委員会	とちぎ福祉プラザ
	17日	野外訓練（苗場高原）	新潟県
	18日	栃木県自立支援協議会	栃木県庁
	22-24日	全国障害者スポーツ大会	岩手県
	28-29日	栃木県障害者文化祭	とちぎ福祉プラザ

11月	2日	ひとにやさしいまちづくり推進協議会	県総合文化センター
	7日	野外訓練（藤城清治美術館）	那須町
	30日	栃木県社会福祉協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
12月	2日	栃木県身体障害者福祉のつどい	とちぎ福祉プラザ
	7日	栃木県社会福祉協議会評議員会	とちぎ福祉プラザ
	9日	栃木運輸支局バリアフリーネットワーク会議	栃木県庁
	13日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
	14日	栃木県障害者スポーツ選手育成強化委員会	栃木県庁
	15日	とちぎリハビリテーション運営協議会	とちぎリハビリテーションセンター
	15日	とちぎ健康福祉協会理事会	とちぎ健康の森
1月	19日	栃身連女性部研修会	とちぎ福祉プラザ
	13日	栃身障がいフォーラム世話人会	とちぎ福祉プラザ
	13日	福祉関係者質詞交歓会	ホテル東日本宇都宮
	18日	栃身連団体長会議	とちぎ福祉プラザ
	19日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
2月	4日	栃身連女性部役員会	とちぎ福祉プラザ
	10日	栃木県交通安全対策協議会	栃木県庁
	16日	栃木県社会福祉審議会	県公館
3月	1日	栃身連正副会長会議・理事会	とちぎ福祉プラザ
	3日	栃木県身体障害者相談員研修会	とちぎ健康の森
	3日	栃木県地域福祉支援計画推進委員会	栃木県庁
	5日	栃木県障害者コントロール・アタック大会	わかかさアリーナ
	6日	栃木県運営適正化委員会	とちぎ福祉プラザ
	7日	栃木県自立支援協議会	栃木県庁
	16日	栃木県社会福祉協議会評議員会	とちぎ福祉プラザ
	17日	栃木県生活福祉資金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
	18日	栃身連評議員会	とちぎ福祉プラザ
	21日	とちぎ健康福祉協会理事会	とちぎ健康の森
22日	日身連評議員会	東京都障害者福祉会館	

栃身連会報（4回発行）

123号 4月1日、124号 6月10日、125号 9月20日、126号 1月20日

平成28年度 貸借対照表

平成29年 3月31日現在（単位：円）

I 資産の部		II 負債の部	
流動資産	14,056	流動負債	0
普通預金	14,056	固定負債	0
		負債合計	0
固定資産	3,000,000	III 正味財産の部	
基本財産	3,000,000	指定正味財産	0
定期預金	3,000,000	一般正味財産	3,014,056
		(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)
		正味財産合計	3,014,056
資産合計	3,014,056	負債及び正味財産合計	3,014,056

栃身連役員改選

平成29年5月24日、評議員会最終時をもって全役員が任期満了となり改選、次のとおり選任可決されました。また、5月10日開催の理事会において会長及び副会長4名が選任可決されました。

〔代表理事・会長〕

宇都宮市 麦倉 仁巳

〔理事〕

足利市 原 康  
栃木市 江原 昭吉  
佐野市 横塚 武夫  
鹿沼市 葉山 廣  
日光市 君島 一  
小山市 清水 浩  
真岡市 村上 八郎(新任)  
大田原市 前田 隆  
矢板市 室井 祐  
那須塩原市 高橋 亨  
さくら市 白井 新  
那須烏山市 岡崎 一良  
下野市 金島 亀夫

〔評議員〕

益子町 加藤 文雄(新任)  
茂木町 毛塚 良俊  
市貝町 小堀 謙介(新任)  
芳賀町 阿久津 克美  
壬生町 田中 一男  
塩谷町 鈴木 栄一  
高根沢町 高根沢 由行  
那須町 矢島 晃  
那珂川町 笹沼 之子  
宇都宮市 田村 正男  
足利市 新井 文雄  
栃木市 坂本 邦雄  
大田原市 荒井 拓三  
栃木県身体障害者団体連絡協議会  
事務局長 新村 一男(新任)

〔監事〕

宇都宮市 中村 富頼  
足利市 植木 紀代子  
大田原市 渡邊 登(新任)

〔副会長〕

栃木市 江原 昭吉  
大田原市 前田 則隆(新任)

矢板市 室井 祐  
さくら市 白井 新(新任)

なお、任期満了をもって退任された役員におかれましては、長年にわたりご尽力を賜りお礼申し上げます。

〔退任副会長〕

足利市 原 康

〔退任副会長・理事〕

真岡市 大塚 宏

〔退任評議員〕

益子町 小滝 英夫  
市貝町 鈴木 勘也

栃木県身体障害者団体連絡協議会

前事務局長 荒井 勝夫

〔退任監事〕

大田原市 蛭田 義弘



平成29年度 女性部総会

平成29年4月4日、とちぎ福祉プラザにおいて開催、平成28年度の活動報告及び平成29年度の活動計画が承認されました。

また、役員任期満了に伴い、今年度より役職は部長・副部長の4名体制となりました。任期満了をもって退任されました幹事におかれましては、長年にわたりご尽力を賜りお礼申し上げます。

〔部長〕

大田原市 荒井 トヨ

〔副部長〕

宇都宮地区 原田 アイ子(新任)  
河内地区 田辺 静子(新任)  
足利市 植木 紀代子

〔退任幹事〕

日光市 川 ふじ子  
下野市 山本 八馬子  
高根沢町 筋内 キシノ  
那珂川町 笹沼 之子

今後の女性部行事予定は次号にてお知らせいたします。

**結婚を希望されている方を募集しています**

障害者の方が広く結婚の機会を得られるよう結婚の登録者を募集しています。



色々な方との交流の機会が得られるように、今年度から春夏秋冬と合計4回の交流会を新たに設けました。また、「とちぎ結婚支援センター」と連携し、出会いの機会を増やせればと検討しているところです。

5月に実施しました「春の交流会」では、ポッチャや輪投げのゲームをとおしてお互いの心の交流を深めることができ、心豊かな想いを楽しむことができました。また、第2部の個別の交流では、お互いの考え方や気持ちを更に深く・広く理解することができましたので、コミュニケーションを実体験できたことも大きな収穫でした。



相談所のご利用については無料です。  
下記までお問合せください。

**お申込み・問合せ先**

**栃木県身体障害者総合相談所**

宇都宮市若草1-10-6  
とちぎ福祉プラザ 障害者スポーツセンター内  
(TEL・FAX) 028-623-6353  
E-mail soudan@tochi-shinkyoo.org

平成28年8月、とちぎ福祉プラザ南側に  
新設されたスポーツセンター内に移転しました

**JRジパング倶楽部特別会員**

身体障害者手帳により購入できる乗車券以外の急行券や特急券が2～3割引で購入できる制度です。

[年会費] 1,350円

[加入資格] 身体障害者手帳をお持ちの  
男性60歳以上、女性55歳以上の方

ご入会希望の方には  
申込書をご郵送いたしますが、当会ホームページから印刷することもできますのでご利用ください。



**お申込み・問合せ先**

栃木県身体障害者福祉会連合会  
(TEL) 028-624-8408 (FAX) 028-624-8418  
(HP) <http://www.tochishinren.jp>



この機関紙は  
赤い羽根共同募金配分金により発行しています

**「全国障害者作品展」作品募集**

「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」で実施する「全国障害者作品展」では、障害のある人や障害のある人を含むグループによるアート作品を募集しています。

[自由部門] 絵画・写真・書道・彫刻・工芸・手芸  
文芸（短歌／俳句／川柳等）  
コンピュータ・タイプアート

[募集期間] 5月31日～8月15日  
※応募期間は応募用紙を受け付ける期間で作品の提出期限ではありません。

[展示会場] 奈良県文化会館

[展示期間] 11月23日～11月25日

[主催] 厚生労働省／文化庁／奈良県／  
第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会  
第32回国民文化祭奈良県実行委員会

詳細はお問合せのうえ、ふるってご応募ください。

**問** 第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会事務局全国障害者作品展担当  
〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-12 株式会社アステム内  
(TEL) 0570-037-690 平日10:00～18:00 (FAX) 06-6242-6689  
E-mail nara17sakuhi@astem-co.jp

**「思いやり駐車スペース」利用証の交付**



「思いやり駐車スペース」は身体に障害のある方や高齢者、妊産婦などの歩行が困難な方のためのスペースです。利用証は県、市町及び障害者団体において交付を行っています。なお、交付は次の表の障害と等級に該当する方が対象になりますのでご注意ください。

・身体障害者 身体障害者手帳の障害の等級が次の表に該当する方

視覚障害		1級から4級
平衡機能障害		3級、5級
肢体不自由	上肢	1級、2級
	下肢	1級から6級
	体幹	1級から3級、5級
脳原性の運動機能障害	上肢機能	1級、2級
	移動機能	1級から6級
心臓機能障害		1級、3級、4級
じん臓機能障害		1級、3級、4級
呼吸器機能障害		1級、3級、4級
ぼうこう又は直腸機能障害		1級、3級、4級
小腸機能障害		1級、3級、4級
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害		1級から4級
肝臓機能障害		1級から4級

※聴覚障害及び音声言語機能障害の方は該当がありません。

- ・知的障害者 療育手帳の障害の程度が「A」の方
- ・精神障害者 精神障害者保健福祉手帳の等級が「1級」の方
- ・高齢者 介護保険被保険者証の要介護状態区分で「要介護1」から「要介護5」の方
- ・難病患者 指定難病特定医療費受給者証または小児慢性特定疾病医療受給者証をお持ちの方（慢性関節リウマチ患者の方も対象となる場合があります）
- ・妊産婦 妊娠7ヶ月から産後1年の方
- ・傷病人 医療機関を受診しており、歩行困難が認められる方

詳しくは県保健福祉課、健康福祉センター、宇都宮保健所にお問い合わせください。